



学校だより

古南小の絆

令和5年9月1日
高松市立古高松南小学校



「2学期のスタート！」

42日間の長い夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートします。今年の夏休みは非常に暑く、夏の甲子園大会でもクーリングタイムが初めて導入されるほどでした。本校でも早朝のクリーン作戦が、前日に「熱中症警戒アラート」の発表のために中止となりました。9月もまだまだ厳しい暑さか続きそうなので、熱中症に注意しながら学校生活を進めます。

スポーツの世界では今、沖縄県がその会場の一つとなっているバスケットボールのワールドカップが注目を集めています。高松市のお隣の三木町立平井小学校出身の渡辺雄太選手も大活躍しています。小学校3・4年生の頃の彼を知る先生が本校にいますが、渡辺選手は放課後や休みの日に時間があるといつも校庭に来て電信柱をめがけてシュートの練習をしていたのだそうです。バスケットゴールではなく、電信柱です。なぜだと思いますか。それは、電信柱は丸いので、決められた場所に当たらないと、自分のところにボールが返ってこないのです。正確なシュート力を鍛えるために来る日も来る日もその練習を繰り返していたのだそうです。今の正確なシュートは、小学校の頃からの地道な努力の賜物なのですね。

この暑い時期を過ぎるともうすぐ気候のよい秋が待っています。渡辺選手のように運動に打ち込んだり勉強を頑張ったり、読書や芸術の秋にするもよし、それぞれにめあてをもって充実した日々を送りましょう。

★ みんなで集めたベルマークで『ペダリング』を2台いただきました！ ★

全校生で1年近くかけて集めたベルマークを「みなみっ子ちょボラ委員会」が仕分けをして、やっと商品を手に入れることができました。その品物は、ちょボラ委員がみんなが使えるものにしようと考え、『ペダリング』というバランス感覚を養うスポーツグッズにしました。運動場で遊べるように体育館前の一輪車横に置きますので、みんなでなかよく使ってくださいね。



【ペダリング】

★ 雨の日の楽しい過ごし方について代表委員会で話し合いました！ ★

雨の日の楽しい過ごし方について代表委員会で話し合った一つに、「ペア学年のペアと教室や体育館で楽しく過ごそう！」がありました。1-6年のペアは、1・6年教室に半分ずつに分かれて『ペアすごろく』をしました。1年生は終始ニコニコ笑顔で6年生もその姿を見ることができて皆が充実感で満足そうでした。



★古高松南校区子ども会の「夏まつり&花火大会」がありました！ ★ 【ペアすごろく】



今年も子ども会の夏まつりが行われ、運動場いっぱいには高学年の子どもたちがいろいろな出店を開きました。射的やスーパーボールすくいは大人気で、低学年にはスイカわりが好評のようでした。どのお店でも、高学年の子どもたちが低学年の人たちに優しくコツを教えている素晴らしい光景がたくさん見られました。暗くなってからは噴き上がる花火や線香花火で盛り上がっていました。

【花火大会】



★ もうすぐ『第2回 学校・家庭・地域をつなげる 地域合同防災学習』！ ★

9月9日（土）は、地域の教育力を活用させていただき、第2回地域合同防災学習です。昨年度は参観者の人数制限があったり 地区ごとにしかかった防災訓練ができず学級単位になったりしました。しかし、今年は当初のねらいの1つであった同じ地区に住む人たちとつながり合い、もしもの時には協力し合えるように『共助』を考える契機となる防災学習になればと考えています。実際に大規模な災害が起こった時に公助の要の消防署はきっと手が回りません。地域の方を知りご近所で支え合える社会を目指しましょう